

市景 民観 講緑 座花

第 2 回

美しい海岸線と豊かな緑に恵まれ、古来の歴史を有する

淡路島では、島民の風土に根づいた営みの中で、

独特の素晴らしい景観が培われてきました。

淡路島の景観について、緑花活動や自然環境保全、

歴史や生活・文化の継承、今後の景観形成の視点など

多方面のテーマから考える市民講座を開催します。

地域の個性とも言える景観をどのようにつくっていくか、

一緒に考えてみませんか？

淡路島 景観から始める地域づくり

テーマ：「“なじむ”景観と美しい景観の活用」

淡路島では、都市化が進むにつれ様々な色彩や形態の家屋が増え、町並みの統一感が失われている一方で、淡路瓦葺きなど、風土に適した伝統的な様式が見受けられる家屋も残っています。

国内外の景観形成の取り組みに精通されている角野先生に、「景観に“なじむ”」をキーワードに、色彩や形態の規制・誘導だけでなく、総合的な景観形成の視点についてお話を伺います。

◆日 時／平成24年1月7日(土)
14:00~16:00(受付13:30)

◆場 所／洲本市市民交流センター

◆参加費／無料(事前申込必要)
裏面の参加申込用紙をご利用ください。

◆定 員／50名(先着順)

◆主 催／兵庫県淡路県民局

講師紹介

かどの ゆきひろ

角野 幸博 氏 (関西学院大学総合政策学部教授)



関西を中心に都市再生やニュータウン再生等の調査研究及び計画立案に携わる。

国有財産近畿地方審議会委員、大阪市都市計画審議会委員、兵庫県景観審議会委員等の公職多数。

著書に「郊外の20世紀」、「近代日本の郊外住宅地」、「都心・まちなか・郊外の共生」、「都市のリデザイン」他。

景観緑花市民講座のご案内

- この講座は「淡路島 景観からはじめる地域づくり」を全体テーマに、地域住民の皆さまや事業者の方々、行政担当者等による景観づくりをサポートすることを目的としたものです。
- 講座では、歴史の他、景観形成、伝統産業、緑花等の景観に関するテーマを設け、専門家にヒントやアドバイスをいただきながら、淡路島らしい景観づくりについて考えます。
- 講座は島内各所で5回開催します。連続講座ではありませんので、興味のあるテーマを選んでご参加ください。
- 各回の案内は、順次島内の公共施設等にチラシを配布するほか、兵庫県淡路県民局ホームページに掲載します。

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/aw04/keikan.html>

*淡路県民局ホームページから参加申込用紙（このチラシ）を入手できます。

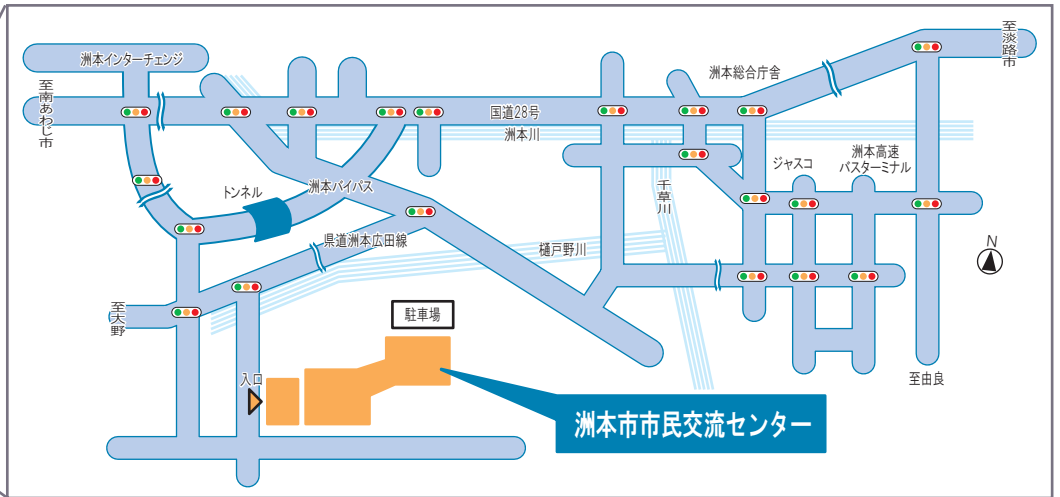
	テーマ	日程	場所
第1回	淡路島の歴史的な景観とその活用に向けて	12月17日 14:00~16:00	洲本総合庁舎 中会議室
第2回	“なじむ”景観と美しい景観の活用	1月7日 14:00~16:00	洲本市 市民交流センター
第3回	伝統産業など、地域の生業を活かした景観づくり	1月21日 13:00~14:30	淡路景観園芸学校 視聴覚室
第4回	淡路島地域の自然を活かした緑花	1月21日 15:00~16:30	淡路景観園芸学校 視聴覚室
第5回	淡路島における景観づくりの意義と効果	1月30日 14:00~16:00	淡路景観園芸学校 視聴覚室

*第3回と第4回は、淡路景観園芸学校視聴覚室において同日開催となります。

問い合わせ先：淡路県民局洲本土木事務所まちづくり課 担当：河澄、井上

TEL：0799-26-3213 FAX：0799-24-4513 〒656-0021 洲本市塩屋2-4-5 兵庫県淡路県民局洲本土木事務所まちづくり課

第2回会場へのアクセス



会場：洲本市市民交流センター 会議室A・B（洲本市宇原1788-1）

*お車で越しの方は会場駐車場をお使い下さい。

参加申込方法（FAXまたはeメール）

FAX 申込用紙に必要事項を記入のうえ、下記FAX番号へお送り下さい。

eメール 申込用紙の必要事項をメールに記入のうえ、下記アドレスへ送信して下さい。

景観緑花市民講座参加申込用紙

*ご提供いただきました個人情報は、この講座の運営のみに使用し、法律に基づき適正に管理します。

参加希望講座	第2回景観緑花市民講座への参加をご希望される方は、①に○をつけてください。 その他の講座も併せて参加をご希望される方は、②の()に希望する講座回数をお書きください。		
	① 第2回「“なじむ”景観と美しい景観の活用」（1月7日開催）		
	② その他()		
氏名	よみがな	参加人数	
住所		所属	
メールアドレス	@	電話番号	()

参加申込 ☎ FAX：06-6942-2814 e-mail：awajikeikan@spacevision.co.jp

「景観緑花市民講座」事務局（株式会社スペースビジョン研究所内）担当：斎藤、岡崎